

# 女子醫學研究

JOSHI IGAKU KENKYU

第 17 卷

昭和 22 年 9 月 20 日 發行

第 1 號

## 目 次

### 〔綜 說〕

皮膚とビタミン …………… 中 村 敏 郎…… 1

### 〔原 著〕

女尿中の Monomethylamin 量に就て …………… 小 林 龍 野…… 8

昭和 18 年度東京女子醫專無料診療所寄生蟲班調査成績並に

驅蛔藥アバラヂンの效果及び副作用に就て …………… 田 宮 貞 仁……13

中 村 絹 子

犬十二指腸蟲 *Ancylostoma caninum* 卵と犬糞便内好氣性

細菌との藥品に對する抵抗力の比較 …………… 中 村 絹 子……23

〔雜 報〕……………30

日本女子醫學研究會

東京都新宿區河田町

東京女子醫學專門學校内

3 (續き)

薬品		鹽					昇					汞	
薬品濃度%			25	30	40	50	60	0.05		0.1			
作用時間		2	30'	30'	30'	30'	30	20'	1	20'	40'	1	
混合量		倍	倍	倍	同倍	同倍	倍	倍	同倍	同倍	同倍	同倍	
例数		3	8	8	4 4	8 3	4	2	1	3 4	2 4	2 3	
仔 蟲	+	1		3	1	2 2	3		1	2 3			
	-		1			2		1	1		1 2	1 2	
細菌前後(-)		1	1	3	1 3	2 4	3	1	1	2 3	1 2	1 2	
備仔 蟲 在 考所			蟲卵死滅	三例共(口)皿上	(イ)皿上 一例(口)水中他(イ)皿上	二例共(イ)皿上仔蟲包藏卵 二例(イ)皿上卵一例(口)皿上一例(口)水中	(イ)皿上卵	卵死滅	卵死滅	二例共(口)皿上極小 二例(口)皿上一例(イ)皿上卵	卵死滅 卵死滅	卵死滅 卵死滅	

報 告

人事異動 計報 本會幹事 戸田邦子氏 昭和21年11月27日逝去。  
 草野信男氏 評議員の囑託を解く。  
 (昭和21年11月20日付)

幹事會 日時 昭和21年7月3日  
 場所 東京女子醫專病院 院長室  
 出席者 會長 吉岡博人 佐藤イクヨ  
 佐藤八重 三神美和  
 議題 昭和21年10月總會に於ける特別講演者島津フミヨ 伊東俊夫に内定  
 演題數 基礎醫學 1 臨床醫學 2  
 院外 3-5  
 演題申込日限 9月16日迄

幹事會 日時 昭和21年9月19日  
 場所 東京女子醫專病院 院長室  
 出席者 會長 吉岡博人 佐藤イクヨ  
 佐藤八重 島津フミヨ 三神美和

議題 總會演題數 26 特別講演 2  
 總會プログラム作製

幹事會 日時 昭和21年11月1日  
 場所 東京女子醫專病院 院長室  
 出席者 會長 吉岡博人 佐藤イクヨ  
 佐藤八重 島津フミヨ 三神美和  
 議題 會費改訂正件 雑誌「女子醫學研究」1ヶ年4回發行の豫定とし會費1ヶ年金 30圓に内定  
 次回評議員會 昭和21年11月22日(金)に決定。

幹事會 日時 昭和22年3月13日  
 場所 東京女子醫院病院 應接室  
 出席者 會長 吉岡博人 佐藤イクヨ  
 佐藤八重  
 議題 「女子醫學研究」第17卷1號編輯。

評議員會 日時 昭和21年7月19日  
 場所 東京女子醫專病院内會議室

出席者	會長	副會長	安藤 畫一
	磯田仙三郎	岩崎 秀之	岩田 正道
	岡 龍太郎	大村 重光	大内 正夫
	草野 信男	久慈直太郎	工藤 達之
	窪 敦子	小山 良修	佐藤 八重
	佐伯 重治	佐藤イクヨ	島津フミヨ
	堤 辰郎	戸田 邦子	中村 敏郎
	西丸 四方	中西 清子	平野 憲正
	三神 美和	美濃部たか	吉岡 博人
	吉成 京子	和久 金藏	

- 議題 1. 總會日時 昭和 21 年 10 月 20 日(日曜日)午前 8 時 30 分——午後 5 時の豫定。
2. 特別講演者 島津フミヨ 伊東俊夫に決定
3. 演題數 基礎 1, 臨床 2, 院外 3——5 の豫定
4. 演題申込期限 昭和 21 年 9 月 16 日迄
5. 辨當持參 會食。
6. 例會 綜説擔當者を内定す  
12 月富田恒男 1 月三神美和  
3 月中西清子 4 月磯田仙三郎

評議員會 日時 昭和 21 年 11 月 22 日  
場所 東京女子醫專病院內 會議室  
議題 次回總會の件, 昭和 22 年 10 月 19 日(日曜日)午前 8 時 30 分より  
特別講演擔當者 基礎醫學 富田恒男  
臨床醫學 佐藤イクヨ  
會費値上げの件 1 ケ年 30 圓に決定

出席者	會長	副會長	吉岡 博人
	淺田 一	岩崎 秀之	伊東 俊夫
	岡 龍太郎	大内 正夫	大村 重光
	窪 敦子	小山 良修	佐藤 八重
	佐藤イクヨ	佐伯 重治	鹿野 信一
	島津フミヨ	堤 辰郎	中村 敏郎
	中西 清子	西丸 四方	平野 憲正
	美濃部たか	三神 美和	吉成 京子
	和久 金藏		

### 編輯後記

終戦後第 3 號をおとす。本號より前 2 號とことなつて原著をのせることにした。抄録誌はやめることにする。

印刷費、紙代が暴騰するので、本年度より會費を 30 圓にしたがそれでも抄録誌程度のものしか發行しえないであろう。

しかし本號より大體印刷も軌道にのつてきたので量より質に重點をおいて權威ある雑誌としたいと思う。たゞ上述のやうに頁數の多いものを發行することができないから、御寄稿はなるべく簡潔にしていたがきたい。(博人)

### 女子醫學研究規定

○會員拂込ハ「東京四三四二」東京女子醫學專門學校内日本女子醫學研究會宛ノコト

○會費ハ毎年一月中ニ拂込マルルコト

會費 會員 賣價

(前金) 一ケ年金參拾圓 一部金拾五圓

東京都世田谷區玉川奥澤町三丁目六番地

廣告取扱者 大 矢 雅 美

電話田園調布三三七四番

昭和 22 年 9 月 15 日印刷

昭和 22 年 9 月 20 日發行

東京都新宿區河田町一〇番地

東京女子醫學專門學校内

發行所 日本女子醫學研究會

電話九段(33)二一九六番

東京都新宿區河田町九番地

編輯兼 發行者 吉 岡 博 人

電話九段(33)六二番

東京都中央區入船町一丁目四番地

印刷者 淺 野 久 男

東京都中央區入船町一丁目四番地

印刷所 法 文 社 印 刷 所

電話築地(55)二九三七番

東京都千代田區神田淡路町二丁目九番地

配給元 日本出版配給株式會社